

**【O-0660】**

**ドップラーエコーによる自己血管内シャントの血流動態の推移に関する検討**

幸町記念病院<sup>1)</sup>, 岡山大学病院消化器外科学<sup>2)</sup>

○松田浩明(まつだ ひろあき)<sup>1)</sup>, 宮崎雅史<sup>1)</sup>, 岡 良成<sup>1)</sup>, 高津成子<sup>1)</sup>, 宇野 太<sup>2)</sup>, 近藤喜太<sup>2)</sup>, 信岡大輔<sup>2)</sup>, 丸山昌伸<sup>2)</sup>

**【目的】** 自己血管内シャント (AVF) のドップラーエコーによる血流動態を解析.

**【対象・方法】** 1. 周術期評価: 手首での橈側動脈・橈側皮静脈内シャント (WRCAVF) の初回作製例 10 例. 術前の上腕動脈 (BA), 術後の BA, 橈骨 (RA), 尺側動脈 (UA) の血流量 (FV), 血管抵抗指数 (RI) を測定. 2. 維持期評価: 維持透析期の WRCAVF 症例 30 例. BA, RA, UA の FV, RI を測定.

**【結果】** 1. 周術期評価: 非機能 (NF) 群と機能 (F) 群を比較. 全例で RA 吻合遠位側の逆行性血流あり. F 群は順調に術後 7 日まで BAFV は増加, BARI は下降. 術後 1 日目の BAFV, BARI は F 群  $402 \pm 37$  ml/分,  $0.64 \pm 0.15$ , NF 群で  $115 \pm 52$  ml/分,  $0.84 \pm 0.17$ . 有意に NF 群で血流不良. 2. 維持期評価: VA 修復既往のない症例 23 例. 全例に RA 吻合遠位側の逆流あり. UA・RA 吻合遠位 FV, BA・RAFV との間に正の相関傾向あり.

**【考察】** 機能性の RCAVF は手掌動脈弓を介した RA 吻合遠位端の逆行性血流あり. 術後の BAFV は AVF 機能予測に有用.